

蘇南高・篠原万里佳さん

唯一の茶道部員日々励む



初釜で茶をたて教職員をもてなす篠原さん

南木曾町の蘇南高校茶道部で、1年生の篠原万里佳さん（15）が唯一の部員として奮闘している。昨夏に3年生2人が引退し、1人になってからも日々練習に励む。29日は新年最初の茶会「初釜」を校内で開き、教職員を前に堂々とお点前を披露した。（大崎崎慧）

初釜でお点前披露

毎週月曜日に外部講師の裏千家・小島宗佳さん（18）、亀山ちひろさん（18）も応援に駆けつけ、今回のため特注した菓子を出し、茶を人だけの活動は「最初は不安だったが大変だった」というが、「茶道部を継続させたい」と前向きに活動してきた。

「なしができたと思う」とほほ笑んだ。蘇南の茶道部はしばらく途絶えていたが、令和2年に同好会が復

活し、3年に茶道部と「活し、3年に茶道部と」活動になった。篠原さんは「日本文化に触れる魅力ややりがいがある。これからも『まを続けていく』という」